

- 多年の功勞に晴れの榮譽 - 春の叙勲

吉田さんに瑞宝単光章



▲受章の喜びを報告する吉田さん(右)

吉田義四郎さん(都路町)が瑞宝単光章を受章されました。

石井さんは、昭和45年に旧都路村消防団に入団し平成15年から2年間団長を務め、町村合併後は市消防団副団長を務められるなど約40年間にわたる地域の防災活動への尽力が評価されました。

7月5日に市役所を訪れ、富塚市長に受章の喜びを報告し「このたびの受章が震災復興に向けて携わっている後輩の皆さんの励みになれば幸いです」と話していました。

石井さんに旭日双光章



▲受章の喜びを報告する石井さん(右)

石井喜寿さん(常葉町)が旭日双光章を受章されました。

石井さんは、昭和59年に旧常葉町議会議員に初当選。平成10年から6年間、議長も務められるなど、「自治体の基本は人づくり」との信念のもと、22年の長きにわたる行政発展への尽力が評価されました。

6月24日に市役所を訪れ、富塚市長に受章の喜びを報告し「長年の活動を支えてくれた地域の皆さんや家族に感謝したい」と話していました。

鈴木ヨシイさん

7月20日に満百歳を迎えられた鈴木ヨシイさん(滝根町菅谷)。

県中保健福祉事務所の柳沢所長から県知事賀寿と記念品、富塚市長から賀寿と祝金が贈られました。また、市社会福祉協議会、市老人クラブ連合会、滝根町老人クラブ連合会、菅谷東部第1福寿会、菅谷大字会からそれぞれ賀寿と祝金が贈られました。

ヨシイさんは、終始にこやかに賀寿等を受けていました。長生きの秘訣は「くよくよせず、早寝早起きを心がけていた」とのことです。



▲賀寿を受け取るヨシイさん(右)



▲賀寿を受け取るトヨミさん(右)

村瀬トヨミさん

7月22日に満百歳を迎えられた村瀬トヨミさん(滝根町菅谷)。

県中保健福祉事務所の鈴木健康福祉部長から県知事賀寿と記念品、富塚市長から賀寿と祝金が贈られました。また、市社会福祉協議会、市老人クラブ連合会、滝根町老人クラブ連合会、菅谷東部第2福寿会、菅谷大字会からそれぞれ賀寿と祝金が、滝根聖・オリオンの郷から賀寿・記念品・花束が贈られました。

トヨミさんは終始にこやかで、長生きの秘訣は「健康第一。常に目標を持ち、前向きに生きること」とのことです。

末永くお元気で - 鈴木さん・村瀬さんに百歳賀寿 -

教育長に助川氏が就任

市議会6月定例会で田村市教育委員会委員の任命に同意された助川弘道氏の教育委員任命式が7月1日、市役所で行われました。

富塚市長から「教育の振興に尽力願いたい」と任命書が手渡され、助川氏は「誠心誠意、職務に努めます」と決意を述べられました。

助川氏は同日の教育委員会臨時会において教育長に互選されました。

助川氏は本市船引町出身、船引高卒。昭和46年10月、船引町役場に奉職し、合併後は財政課長、総務課長、総務部長を歴任しました。任期は平成23年7月1日から平成27年6月30日までの4年間です。



助川 弘道 教育長

教育長退任の佐藤氏に感謝状

6月30日任期満了で退任された佐藤彦一前教育長の退任式が市役所で行われました。

富塚市長から感謝状が手渡され、1期4年の貢献をねぎらいました。

佐藤氏は船引高、安積黎明高校長を歴任され、平成19年7月に教育長に就任。

在任中は教育の振興に全力を傾け、新市のいしづえを築かれました。



▲感謝状を受け取る佐藤氏(右)

- 本市の特産品に国際的榮譽 - ハム工房都路が7年連続金賞



▲受賞の喜びを報告する皆さん

ドイツのフランクフルトで開催されたDLG(ドイツ農業協会)食品競技会で、(株)ハム工房都路が出品したロースハム、ベーコン、ポークパストラミ、ショルダーハム、あらびきフランク、チョリソー&チーズが最高賞の金賞を受賞しました。

7月8日には、高橋工場長と共同出資会社であるフリーデンの小俣常務・流通本部長が市役所で富塚市長に受賞を報告しました。

7年連続でハム・ソーセージの本場、ドイツで高い評価を得たことに高橋工場長は「震災で休業していますが、これからも市の特産品として親しまれるよう、早期の再開に向けて頑張りたい」と抱負を語りました。

ひとくちメモ

1885年に設立されたDLGは、ドイツのフランクフルトに本部を置き、1887年から加工食品の品質競技会を行っています。

この競技会は審査基準が厳しく、金賞獲得は世界の食品関係の職人にとって最高の榮譽で、現在、世界最大規模の国際品質競技会のひとつに数えられています。